

## 第134回 運輸の日

日時 2022年06月09日(木) 09:30～  
場所 大和市: 東神トラックステーション  
行動者 高橋 徹 ( ヤマト 運輸労働組合横浜支部)  
岸 昇 ( セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部)  
原 健一郎 ( セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部)  
阪本志津喜 ( 日新労働組合)  
佐藤井左夫 ( ヤマト 運輸労働組合横浜支部)  
望月 博巳 ( 県連)



素晴らしい出来栄の横断幕

毎月恒例の『運輸の日』を実施しました。

本日は、横浜地区連絡協議会より5名の行動者とともに行動を行いました。

天候は、暑くもなく寒くもなく、最高に過ごしやすい状況で、多くのドライバーの方は仮眠中です。入れ替わりのトラックを狙い！運輸労連リーフを配布しました。

神奈川県連独自の調査として、現在の企業を選んだ理由や、その逆に退職した理由などの聞き取りを行いました。それは、ドライバー不足が深刻化している中、現在の職場から離職させないための環境作りの参考となるために、現在の会社を選んだ決めて！前の会社を退職した理由。を聞き取り調査を実施しました。

調査内容では、入社決め手として、知人の紹介が最も多く、退職した理由は、賃金の安さ、休日が無いなどがあがっていました。



朝の打ち合わせ！



スタート前

### 【 行動者から】

運輸の日の組織拡大行動として6月9日に東神・ラックステーションにて活動を行いました。今回はアンケートとして勤続年数と入社を決めた理由、そして前職を退社した理由の3点を軸に行い、ウエットティッシュとリーフレットを配布させて頂きました。

勤続年数は2～3年のかたのお話ではドライバーとして求める価値観が安定せず上司からの勧誘から転職を決意された方が多く散見されました。10～20年と永く務めている方からはその職場の居心地と安心感があると感じました。

最後に東神・ラックステーションが神奈川県下での超距離ドライバーの憩いの場として利用されている拠点が神奈川県ではあまりにも少ない為、昼の休憩の時間では多くのドライバーが東神・ラックステーションへ足をはこぶ為駐車スペースが無く苦慮している姿を見て拠点の拡大を早急に進められる事を強く願います。

佐藤井左夫( ヤマト 運輸労働組合横浜支部)

6月9日(木)9時30分～県連主催地区連持ち回りの第134回運輸の日行動・東神・ラックステーションに参加しました。行動内容は、休憩中のドライバーに対して、リーフレットを配布してアンケートをお願いしました。久しぶりの行動でしたが、ドライバーの皆さんは、気さくに接してくれて嬉しく思いました。

岸 昇( セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部)

曇り空の下開始した運輸の日行動は、ドライバーのかたにアンケートを実施しました。内容は、1. 入社のきっかけ2. 勤続年数3. 前職の退職理由でした。

不足するドライバー募集のヒントが掴めるとの意図で、それぞれの事情でドライバーになったお話をうかがえて大変勉強になりました。他にも、今回は特に九州、北海道のかたが多かったせいか、4時間毎の休憩場所を探す大変さ、駐車スペース確保の大変さをうったえるかたが目立ちました。また、2024年問題を不安におもっている中小企業ドライバーが多くいることも、直接声を聞くことができ、あらためて業界としての危機感を持つ事ができました。この転換点を、どう乗り切るかで業界の形が大きく変わると認識出来た活動となりました。

原 健一郎( セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部)

6月9日9時30分より、東神T.Sで「運輸の日」が開催されました。

今回のテーマは、会社の勤続年数、入社経緯、前職の職業は？の3点。10名程のドライバーさんに快く対応して頂きました。

転職理由は、長時間労働で低賃金のいわゆるブラック企業で今の会社へ入社。

福祉関係に勤務していたが不規則勤務で低賃金、で今の会社へ入社。一時話題になった理由で転職された方々や、自分自身も経験したが、会社が無くなって転職したと言う方が意外にも多かったのには少し驚いた。

天気が回復し、むしろ暑いなか頑張りました。

阪本志津喜( 日新労働組合)